

新しい県立新庄病院をご紹介します！



新庄・最上地域の医療の中核を担い、人々の生活を支える県立新庄病院。新病院は10月1日（日）に開院し、10月4日（水）から外来診療を開始します。今回は開院前に、新しい県立新庄病院についてご紹介します。

新病院の理念

「仁」「愛」「和」の心をもつて、地域住民に信頼と安心を与える医療を提供し、最上二次保健医療圏唯一の中核病院としての使命を果たします。

新病院の重点機能

① 救急医療
最上地域で初めて、ヘリポートを備えた「地域救命救急センター」（10床）を設置し、高度な救急医療を提供します。

② 生活習慣病への対応

専門の医師を配置し、がんや糖尿病などの生活習慣病への対応を強化します。

③ 小児・周産期医療

最上地域唯一の分娩取り扱い機関として、小児・周産期医療を提供します。

④ 総合患者サポートセンター

入院手続き、退院後の療養環境、介護・福祉サービスの利用など、一連の相談に対応するほか、医療や健康に関する情報を発信します。

⑤ 災害医療・感染症対応

大規模災害や新型コロナウイルスなどの感染症への対応を強化します。

施設概要

平面駐車場約850台（うち身体障がい者等用の屋根付駐車場は20台）、駐輪場などを整備し、多くの来院に備えています。

診療科

救急科	放射線科	眼科	泌尿器科	脳神経外科	整形外科	外科	脳神経内科	血液内科	循環器内科	内科
麻酔科	耳鼻咽喉科	産婦人科	皮膚科	形成外科	乳腺外科	小児科	腫瘍内科	呼吸器内科	消化器内科	

現病院

新設予定の標榜診療科目

腎臓内科	歯科
緩和ケア内科	
糖尿病・内分泌内科	
精神科・心療内科	
リハビリテーション科	

病床数

地域救命救急センター10床を含む、325床を設置し、地域医療を支えます。

今後のスケジュール

日時	内容
9月18日（月・祝）	開院記念式典
9月29日（金）	県民向け内覧会
10月1日（日）	現病院外来診察最終日
10月2日（月）	新病院開院
10月3日（火）	外来診療休止
10月4日（水）	外来診療開始

ご挨拶

山形県立新庄病院 院長 八戸茂美



山形県立新庄病院は、最上地域における基幹病院として、地域の皆さまに「安心・安全・信頼」の医療を提供して参りました。この度、最上地域の市町村ならびに関係団体のご尽力、そして何より地域の皆さまのご支援により、移転改築の運びとなりました。あらためて御礼申し上げます。新病院においては、地域救命救急センターを整備するとともに、新庄市夜間休日診療所の機能を移転するなど、救急医療の一層の充実を図っております。

また、最上地域市町村や保健所と連携して総合患者サポートセンターを設置し、入院から退院、在宅までの暮らしへのサポートも強化されます。これからも、皆さまが愛するこの地域で安心して暮らしていただけるように、良質な医療の提供に努めてまいりますので、引き続きご支援くださいますようお願いいたします。

院内の様子を先行公開！



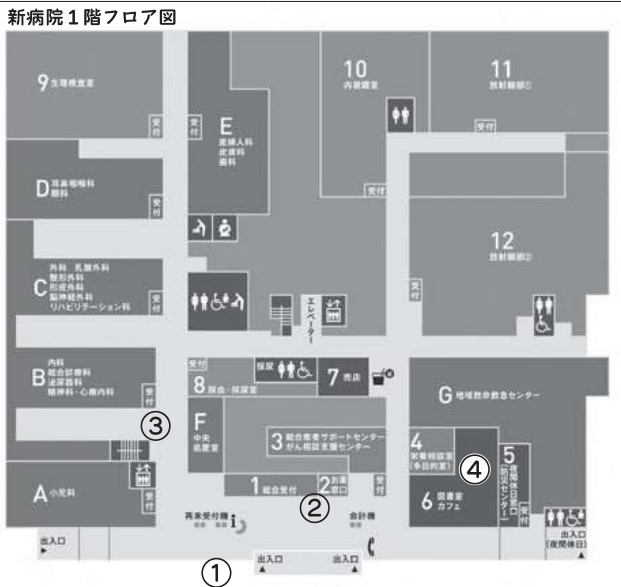
▲①正面入り口の様子



▲②総合受付や総合患者サポートセンターなどの各種窓口をエントランスホールに集約しています。



▲③外来ストリートの様子。外来は1階に集約されました。



▲④患者図書室とカフェを併設。一般の方も利用できます。



▲新・新庄病院の天井や壁の材料には、県産材木材である最上町のスギや鶴岡市などのカラマツを利用しています。

今号では、県立新庄病院の新病院整備課よりご協力いただき、最上地域の8市町村の広報担当が共同で取材を行い、新県立新庄病院の記事を作成し、公開しました。